

令和2年4月20日

関係機関 各位

公益財団法人南信州・飯田産業センター

コロナ感染症対策の一環として、公益財団法人南信州・飯田産業センターでは、ネスクイイダのネットワークにより窓口対面時等に飛沫を防止するアクリルボードの製品導入に向けた支援を行っています。また、飯田下伊那管内の窓口業務機能を有する官公庁、金融機関等、関連団体に対して情報の提供を行なっています。

既にエス・バードで試作したものを1枚導入したほか、飯田市役所でも50枚を購入してもらえるよう支援しました。

なお、製品に関しては、アクリル板で本製品サイズを製造することできる飯田市上郷の(株)セイコーアドバンス(ネスクイイダ会員企業)が開発いたしました。

参考：(ボードサイズ(幅900mm×高さ600mm×厚み5mm)、幅・高さ、仕様等は変更可能とのこと)



○中小企業の多くは、試作開発はできても量産に結び付けるにはハードルが高く販売できず事業化できないケースが多いといわれています。リーマンショック時のLED防犯灯製品と同様に、行政が先行導入することによりある程度の数量を見込むことができ、原材料の仕入れや設備投資等がスムーズに進めることができます。あわせて、製品の信頼性が高まることで販路の拡大が期待できます。また、地域内の感染拡大の防止に貢献できます。

○製品に関するお問い合わせは、(株)セイコーアドバンス(24-5588)へ直接ご連絡をお願いいたします。なお、実際の製品は、エス・バードの受付ですでに使用しておりますので、いつでもご覧いただけます。

(公財)南信州・飯田産業センター  
飯田ビジネスネットワーク支援センター(ネスクイイダ)事務局  
担当：中島・市瀬(電話：52-1613)